

2日目 平成30年10月28日（日）

9：00～	座長 齋藤考由	演題14 中澤 あすか	広汎性発達障害を持つひきこもり青年との個別音楽療法 —リズム譜活動と即興表現を併用した取り組み—
		演題15 雄鹿 賢哉 他	脳卒中を呈したピアニストの芸術音楽へ向けた リハビリテーションの検討
		演題16 久保田 牧子 他	統合失調症患者の気分変動における音楽表現 —集団音楽療法でのメロディ即興演奏の意味—
	座長 阪上 正巳	演題17 朴 裕美	即興音楽を使った治療的介入についての考察 —「痛み」を即興することの意味—
		演題18 長島 律子 他	いのち 生命の終焉に寄り添う「音楽の力」とは —音楽療法士の視点から—
		演題19 藤里 正視 他	いのち 生命の終焉に寄り添う「音楽の力」とは —緩和ケア医の視点から—
	座長 富澤 治	演題20 福永 久美子 他	心の健康に資するための書道療法を用いた個人面接 —作品と気づきの変化を共有し、相互理解と人生の課題への取り組みを促す—
		演題21 中村 志織	大学保健センターでの陶芸療法の実践 —事例にみる自律神経機能（心拍変動）への効果—
		演題22 三輪 ゆうこ	アート製作中に感じる「ある体験」について —アートセラピーの中での表現行為のもたらすもの—
12：00～	昼休み・芸術療法士の集い（会場：光暁館第1会議室）		
13：00～	特別講演 「自然・俳句・芸術療法」 尾池 和夫 特別対談 尾池 和夫・山中 康裕	座長 山中 康裕	
14：40～	シンポジウム 「芸術療法のこれから」 シンポジスト 高江洲 義英 北本 福美 藤井 智美 細川 佳博	総合司会 平尾 和之 司会 山中 康裕	
16：50～	閉会式		